



学校だより

平成 26 年 12 月 22 日

四日市市立小山田小学校

*** 自分で考えて、できることを増やして、
少しずつ成長してください。 ***

終業式で、「自分で考えて、できることを増やしましょう。」と話しました。

起こされなくても自分で起きる、起きる時間寝る時間を守る、かたづけをする、時間を決めて勉強する、毎日運動するなど自分でできるようになることで、できるという自信が生まれます。保護者の方の励ましや助けを受けて、子どもたちはできることを増やしたくさん自信をつけてほしいと思います。

2学期も、子どもたちや学校のために、保護者や地域の皆さんにたくさんの支援をしていただきました。ありがとうございました。

めずらしいタマムシを持ってきてくださいました。 b b b

読書活動支援に来ていただいている松岡さんが、タマムシの標本を持ってきてくださいました。台風の時に見つけれられたそうです。

「タマムシは、細長い米型の甲虫で、全体に緑色の金属光沢があり、背中に虹のような赤と緑の縦じまが入るとても美しい昆虫です。昼間、エノキやケヤキなどの広葉樹の上を飛び、成虫はケヤキなどニレ科植物の葉を餌としています。タマムシの鞘翅は色が変わらないので、装身具や装飾に加工されていました。法隆寺の宝物「玉虫厨子」の装飾として使われています。」(以上ウキペディアより)

「玉虫厨子」は飛鳥時代に作られた経典などを保管する建具で、壁の絵や金具の裏飾りに、タマムシの鞘翅が張り付けられています。現在まで約 1300 年の時を刻み、残っています。6 年生は社会見学の際に「玉虫厨子」を見学してきましたが、暗くてどこにタマムシが使われているかわからなかったと思います。

注意していないと一夏にほとんど出会えない甲虫です。機会を見て、子どもたちに紹介していく予定です。いろいろな新しい出会いで、興味の幅が広がればと思います。



タマムシ



法隆寺「玉虫厨子」



「平成の玉虫厨子」

(文責 鳥羽)